

# だんだん



## そら、行け!

8月3日(金)に行われた、市と信濃川水なしサミット実行委員会主催の信濃川中流域「減水区間川下り」視察のひとコマです。「減水を実際に体験しよう」と田口市長が呼びかけ、市議会やJC、漁協、信濃川をよみがえらせる会の関係者など15人が参加。宮中ダム下流から小千谷市岩沢地内までの21.5kmを下る予定でしたが、ボートが浅瀬につかえて手で持って運ぶこともしばしば。市内中条地内でタイムオーバー、陸に上がりました。田口市長は、「景観はすばらしいが減水は想像以上。大河とは言い難いので何とかしなければ」と語りました。(姿橋上流／先頭が田口市長)

### 主な内容

- [特集] 上杉房能公500年祭 真夏の笑い祭典 薪のある狂言... 2-3
- 大地の祭りワークショップ／第13回石彫シンポジウム 4-5
- 生活交通基本計画策定／全国大会入賞ほか... 6-7
- 地域の風～支所からのたより～ ..... 8-9
- Oh!myクラス なじもなじもほか ..... 10-11
- まちの話題 TOPICS ..... 12-13
- 市職員募集／土地活用促進調査測量実施 ..... 14
- お知らせ・ガイド ..... 15-19
- イチオシマップーダムー ..... 20

地域の歴史と古典芸能ににぎわう

特集

# 上杉房能公500年祭

## 真夏の笑い祭典 薪のある狂言

永正4年（1507年）8月、越後守護だった上杉房能が松之山天水越で自刃してから500年。節目の今年、最期をそと松之山で、房能公をしのび、歴史を地域おこしに生かそうと8月12日(日)、「上杉房能公500年祭」(上杉房能公祭実行委員会主催)が開催されました。祭では、神田愛山さんによる管領塚にちなんだ講演や柏崎市綾子舞保存振興会の皆さんによる「綾子舞(国指定重要無形民俗文化財)」が披露され、参加者は哀感に満ちた物語に思いを寄せていました。



今から500年前戦国の乱世、下克上の時代。越後守護上杉房能と配下の守護代長尾為景(上杉謙信の父)は仲が悪く、為景は新守護に上杉定実(房能の養子)をたてて反乱を起しました。房能は、越後国府(現上越市)を追われ、関東管領である兄の顕定を頼って関東に逃れようと、わずかな兵を伴って松之山へ落ち延びましたが、行く手を阻まれ「もはやこれまで」と、天水越で自刃を遂げました。ここに房能を弔う塚が築かれ、管領塚と名付けられました。

### 講演と舞でしのぶ 500年祭

松里小学校(天水越)校庭脇の高台にひっそりとたたずむ管領塚(市指定文化財)。碑は、大正4年の大正天皇即位大典の際、かつて房能が後柏原天皇(第104代)の即位にあたり大礼費を献上した功績により「正四位」を追贈され、これを記念して当時の東頸城郡教育会、松之山村教育会、松里青年会などにより建立さ



房能公の無念を舞で表現する相沢さん

れました。  
8月12日(日)、献花された碑前では、同小学校児童や地区の住民約200人が参加して、房能公を弔う500年忌法要が行われました。毎年5月の松之山温泉まつりでも供養がされてきて、地域の大切な遺産として物語や舞踊とともに現在に伝えられています。

同日、メイン会場の「山の上の能楽堂」では、房能公をしのぶ舞踊と講演が演じられました。  
開催にあたり祭を主催した上杉房能公祭実行委員会の柳靖治委員長は、「歴史深い松之山は、これまでも温泉をはじめあらゆる活動で地域おこしに取り組んできました。房能公が亡くなってから五百年。これからも地域の歴史を大切にして、活性化につなげたいです」と、あいさつをしま



熱演する神田愛山さん

### 綾子舞 祭に花を添える

また、房能ゆかりの芸能として国の重要無形民俗文化財に指定されている「綾子舞」が柏崎市綾子舞保存振興会の皆さんにより披露されました。綾子舞は、房能の妻・綾子が逃げ延びた地である柏崎市女谷に伝えたとされ、形見の舞として現代に受け継がれ、地元の小・中学校でも伝承学習として取り入れられています。  
小歌踊・囃子舞・狂言からなる綾子舞のうち、この日は、赤いユライ(かぶり物)をつけ優美な扇の手振りや舞う小歌踊とユーモラスな歌と囃子に合わせ一人で舞う囃子舞がそれぞれ2演目ずつ演じられ、会場からは惜しめない拍手が送られました。

### 記念俳句大会を開催

自然休養村センターでは、「上杉房能公500年忌記念俳句大会」が行われ、市内外から27人が参加しました。参加者は、法要に参加したり、舞踊や講演を鑑賞するなどの吟行したあと句を詠み、81点が投句されました。出席者全員による互選で入賞者を決めた結果、蔵品泰治さん(霜条)の句が1位に選ばれました。  
また、大会に先立って松之山地域内の小学校児童から募集した「花火



### 笑いの神髓をたん能 真夏の笑い祭典・薪のある狂言

8月12日(日)、松之山の「山の上の能楽堂」で野村万作さん・萬斎さん属する「万作の会」による「真夏の笑い祭典・薪のある狂言」が開催されました。松之山地域の夏の風物詩となった笑いの祭典は今年で11回目になります。夕日が沈み薄暗くなった会場にかがり火がたかれ、幻想的な雰囲気の中が開演。今年は狂言が「瘦松」と「咲嘩」、小舞では「田植」のそれぞれの演目が上演されました。万作さんや萬斎さんらの絶妙な仕草や掛け合いに会場からは笑い声が上がり、市内外から訪れた約600人の鑑賞者は“和やか笑い”の神髓をたん能していました。

※野村万作さん(万作の会主宰)は、今年7月に国の重要無形文化財(人間国宝)認定されました。

「蟬」など夏を題にした句の入賞作品の発表も行われました。

各部門1位の作品は、次のとおりです。

### 《上杉房能公500年忌法要記念俳句大会》

- 一般の部1位 蔵品 泰治さん(霜条)
- 綾子舞 足の運びの 涼しけり
- 児童の部1位 竹内 芽育さん(浦田小6年)
- もう少し 線こう花火 落ちないで



綾子舞の小歌踊の一つ小原木踊



制作中の村上さん

## 心を刻む！ 第13回 石彫シンポジウム

7月28日(土)から総合体育館北側広場で制作が行われていた第13回石彫シンポジウムは、8月19日(日)に会期を終了、除幕式が行われました。今年の参加作家は3人で、作品は高田町2丁目・泉町にそれぞれ設置されました。芸術文化のかおるまちづくりを目指して、平成7年度から取り組まれてきたこの事業で制作された作品は、今回で65点となりました。

**■ 目が肥えている十日町**  
村上友彦さん(埼玉県入間市・29歳)  
自然豊かで子どもたちが純粋な十日町に合った作品を作ろうと、地元で生息しているカモシカを題材に選びました。子どもが山に遊びに来てカモシカと出会い、意気投合して遊んでいるイメージです。  
十日町市の人はみんなあったかいですね。石彫シンポを愛しているのが分かります。それに作品に対する目も肥えています。いい意味でシビアな目で見られて、こちらも制作意欲が増しました。まちの環境よりも人に感動しました。  
題のカシコはカモシカと子どもを合わせたものです。雪の中、雨の中のカシコも含めて見守ってください。



「カシコ」榊フジミック新潟前(泉町)

**■ 住み慣れた土地のよう**  
明田一久さん(群馬県高崎市・35歳)  
作品の下の方は山、あるいは風景を表しています。その中に十日町市も表現してあります。巨大な球根・種・葉っぱのイメージに鳥が止まって、大きなヤッホーをしているところです。設置される場所に合わせ後ろにまわって遊べるようにしました。バス停なので子どもたちが座れるように自然石の形を生かして作ってあります。  
十日町市の人たちからはいろんな意味で支援をもらい感謝です。



「ヤッホー」榊コロネット前(高田町2)

**■ 小さな大地の芸術祭**  
佐藤正和さん(茨城県取手市・34歳)  
体調の都合で公開制作には不参加でしたが、「甲虫の質感と、石の質感のバランスを考えて作品を制作するのが好き」という佐藤さん。作品には、「まちの中にクワガタのヌシがいる」ような存在感があります。



「タランドゥスオオツヤクワガタ」ホテルむかでや前(高田町2)



## 続々開催 大地の祭りワークショップ

## おけてごらんアートの玉手箱

8月1日(水)から開催されている2007夏越後妻有大地の祭りは、開催期間中、毎日行われているワークショップが人気です。芸術祭参加作家といっしょに作品やアートグッズが作れるとあって、県内外から参加者が訪れています。



### 繭人形をつくろう

作家：古巻和芳+夜間工房  
(8月11日(土))  
／蓬平「繭の家」

昨年の大地の芸術祭の空家作品のひとつである「繭の家」。昨夏、蓬平集落の人たちと育てた繭玉約10,000個で集落のジオラマや木製の大箱を使った蚕が桑を食べる音の作品などが通年展示されています。今回は、「繭の家」に親しみをもちてもらおうと、繭玉を使ったマスコットづくりを企画。市内外から参加した親子連れなど約40人は、好みのパーツを木工用ボンドではりつけながらオリジナルグッズを作りました。

### 人ふうせん

作家：磯崎道佳  
(8月11日(土))  
／まつだい農舞台)

カラービニールを自分の型に切り抜いて、つないだ透明のビニール袋に張り付けると等身大の風船のできあがり。子どもたちは風船を空中に浮かべ、まるで自分が飛んでいるかのように思い思いに楽しんでいました。



ガンガーサンガによるインド音楽・舞踊

**小さな大地の芸術祭**  
8月10日(金)から14日(火)までの5日間、下条中峰スキー場のふもとにあるハンドメイドキャンプ場アウトランド(為永)で「田園の中の異国の夜2」が開催され、若者や家族連れなど多くの人出でにぎわいました。アウトランドは、オーナーの芹川智一さん(48歳)が平成9年から手作りしてログハウスのコテージを整備してきたもので、現在6棟あまりが完成しています。どれも個性あふれる建築で若者などに人気があり、昨

## 異国の夜を演出！ ハンドメイド キャンプ場 アウトランド

年の第3回大地の芸術祭では作品として多くの来訪者を迎え入れました。会場には、衣類や染物、アジアの小物類やタイやネパールのカラーの屋台などが軒を連ね、写真や書など地元作家の作品とともに異国情緒たっぷりの空間が生まれていました。11日(土)にはインド音楽と舞踊、14日(火)にはストリートギターやロックンロールバンドの公演も行われ、中山智絵さん(大阪市・24歳)は、「満天の星を見ながらいろいろな文化に出会えてとてもうれしい。また来たいです」と満足そうでした。  
催しを主催した芹川さんは、「大阪出身の私が10年かけてここまでやれたのは雪と芸術祭のおかげ(笑)。今回もそうですが、ここに地元作家の作品を展示して『小さな大地の芸術祭』をやりたいと思っています。」と意欲満々でした。



「このあたりが十日町です」と明田さん  
たっさんの友だちも増えて、住み慣れた土地のように感じています。不況や災害で大変でしょうが、頑張れのメッセージを後ろから送るイメージを作品に込めました。ベンチ代わりに座って、かわいがつてってください。

## 県青年大会優勝！全国大会へ

8月11日(土)・12日(日)に胎内市で行われた第55回新潟県青年大会(新潟県連合青年団主催)軟式野球の部決勝戦で、「中里クラブ」(吉楽幸紀監督)が「オール阿賀野」(阿賀野市)と対戦。接戦の末サヨナラ勝ちで見事優勝しました。また、8月5日(日)に三条市で行われた同大会バレーボール男子の部で「十日町チーム」(保坂和則監督)が「SSS」(三条市)に勝ち、全国大会への推せん状を獲得しました。両チームとも、11月9日(金)から東京都で開催される全国大会に出場します。



軟式野球  
中里クラブ



バレーボール  
十日町チーム

8月2日(木)～6日(月)、佐賀県で第60回全国高等学校陸上競技対校選手権大会が行われ、志賀旭さん(安塚高3年 松之山中出身)が3,000m障害で3位入賞、村山未有さん(十日町高3年)が七種競技で4位入賞を果たしました。



志賀 旭さん  
去年は予選落ちでしたが、今年には自己ベストの記録で入賞できうれしいです。



村山 未有さん  
結果には全然満足していません。今年には勝つことを目標にしていたので悔しいです。

# 全国大会 入賞おめでとう！

## バスやタクシーなど 道路輸送の 生活交通基本計画を策定します



市では今年度、生活交通の基本計画を策定します。

生活交通とは、日用の買い物や通学・通院など住民生活に欠かせない交通手段をいいますが、本市の場合は地理的条件から道路輸送が中心となっています。近年、マイカーの普及などに伴い、バスをはじめ公共交通の利用者は減少傾向にあります。依然として住民生活を支える重要な役割を担っていることや、進行する少子高齢化の問題などを見据えると、生活交通の今後を真剣に考えていかなければなりません。

このため、市内の道路輸送の望ましいあり方などを議論し、計画として取りまとめていくことを目的に7月末、11人の住民代表による1回目の検討会議を開催しました。今後も引き続き会議を開催して計画内容を積み上げ、来年2月にその素案を公開する予定です。市報で進行状況をお知らせしていきます。

◆問合せ：総合政策課企画政策係(内線231)

## 四日町市営住宅が 完成しました



平成18年度から2か年連続で進めてきた四日町市営住宅建替え工事が完成し、8月中旬から入居が始まりました。

旧四日町市営住宅は、昭和40年から42年に建設された木造平屋建ての住宅で、老朽化が著しく、住環境の悪さや駐車場が整備されていないことなどから建て替えを行ったものです。建て替えになった住宅には、今まで四日町市営住宅に入居していた人や田川南線街路事業により移転が必要になった八幡田市営住宅の入居者、中越大地震に伴う応急仮設住宅入居者のみなさんが入居します。  
※一般入居の当初の募集はありません。

### 《市営住宅の概要》

- ◆住宅の所在地：四日町新田54番地
- ◆構造・規模：鉄筋コンクリート造 5階建 床面積2,884.71㎡ 戸数35戸(3DK(62.1㎡)20戸・2DK(53.0㎡)15戸)
- ◆付帯設備：エレベーター1基、駐車場43台
- ◆問合せ：克雪維持課建築住宅係(内線276)

## アスベスト飛散調査 結果をお知らせします

7月16日の中越沖地震により、旧娯楽会館(本町5丁目)の南側壁面約100㎡が落下しました。この外壁にはアスベストが付着しているため、所有者に対しアスベストが飛散しないような指示を行いました。

- ①落下した外壁を散水のうえブルーシートで覆うこと → 16日完了
- ②穴の開いた外壁を被覆すること → 21日完了

また、台風5号の接近に伴い、壁面を被覆したシートの補強が必要と判断し、8月3日に市がシートの補強を行いました。また、地震発生から8月7日までの間に南魚沼環境センターが娯楽会館周辺のアスベスト飛散調査を6回行いました。調査結果をお知らせします。

調査地点	7月16日	7月17日	7月24日	7月31日	8月3日	8月7日
南 東	5.7	3.9	1.5	0.76	—	1.8
南 西	7.0	2.6	1.9	0.51	8.1	1.2
北 東	1.0	2.3	1.1	0.45	—	0.25
北 西	1.9	2.5	1.0	0.65	2.2	0.11
日吉屋酒店	—	—	—	—	0.36	—
十日町郵便局	—	—	—	—	0.22	—

※測定数値は空気1リットル中に含まれていたアスベストの繊維数(f/L)です。  
※大気汚染防止法による敷地境界基準では10.0 f/Lとなっています。

問合せ 市民生活課環境政策室生活環境係(内線158)

## ～下水道 水も 地球も リフレッシュ～ 9月10日は「下水道の日」です



下水道の日は、1961年に日本の下水道の普及率を向上させようと始まりました。

下水道法では、「公共下水道の使用が開始された場合は、排水区域内の土地の所有者・使用者は3年以内に水洗トイレに改造し、下水道へ流入させるための排水設備を設置しなければならない」と明記されています。

市では、汲み取り便所の水洗化とともに、浄化槽を使用している人にも3年以内に下水道に接続するようお願いしています。1日も早い下水道への接続をお願いします。

### 排水設備責任技術 者試験・講習会 (中越地区)

- ◆受験講習会 期日：10月30日(火) 会場：長岡新産管理センター
- ◆試験 期日：11月18日(日) 会場：長岡新産管理センター
- ◆申込み 申込み用紙を9月3日(月)～14日(金)(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時30分に上下水道局(西本町3丁目・下水処理センター内)へ提出

◆問合せ：上下水道局 ☎757-3115

# まつだいたい

松代支所  
☎597-2220

## 日本一長いそばの巻き寿司が完成

### 松代観音祭

7月21日(土)・22日(日)、恒例の松代観音祭が行われました。

今年は松代の名産・日本そばを使った新しいイベントが登場。「長〜いそば巻き寿司に挑戦!」と銘打って、そば80把と海苔300枚、葉味にキウリ40本、ネギ16本を使い、総勢88人で一斉に巻き上げました。参加者の心が一つになったそば寿司の長さは53・8メートル。完成したそば寿司は参加者に切り分けられ、会場で味わったり、家族へのお土産にしたりしていました。後日、この巻き寿司は、「日本一長いそばの巻き寿司」として日本一ネットに認定されました。



ました。主催した松代町商工会の高橋多一郎実行委員長(58歳)は、「来年は100メートルに挑戦したい。また皆さんのご協力をお願いします」と記録更新に意欲的でした。観音祭期間中、会場では新潟県中越沖地震への義援金箱を設置して募金を呼びかけ、商工会女性部による福祉チャリティー募金と花火の協賛金の一部も合わせた22万円が、被災地への義援金として市に届けられました。

# ながまつ通信

中里支所  
☎763-3111

## 地域の団結で貝野地区2連覇

### 第3回中里体育祭

7月29日(日)、第3回中里体育祭(旧中里村から通算31回目)が中里中学校グラウンドで開催されました。参議院員通常選挙の投票日と重なってしまいましたが、中里地域を6地区(地区振興会単位)に分けた中から選抜された幼児からお年寄りまでの選手たちは、9種目の地区対抗競技で白熱した戦いを繰り広げました。

結果は、第6チーム(貝野地区)が昨年に引き続き優勝し、2連覇を成



し遂げました。準優勝は第4チーム(高道山・清津峡地区)、3位は第1チーム(芋沢く桂)でした。第6チーム団長の吉楽勉さん(宮中・54歳)は、「昨年優勝したときから、次も優勝だ!とみんなの気持ちを一つにし、苦手種目の大縄跳びなどを練習して臨みました。貝野小の児童たちがリーダーで頑張っているの、大人も団結力を見せたかった」と日焼けした顔で話していました。

## 松代の自然

### トリガタハンショウツル



トリガタハンショウツル

山菜愛好家にとっては、雪消え後の山菜採りシーズンになると、採らずにはいられないという一過性の狂気が生じるようです。特にゼンマイ採りでは、それだけが得意な持ち場を巡っています。私がいつも巡っている場所で、トリガタハンショウツル(キンポウゲ科)を発見しました。この辺では珍しい植物で、上越市の浦川原区・大島区や芝峠の薬師遊歩

道、権現様(松茸神社)の登山道などでは見かけますが、まさか足元にあったとは驚きです。名前の由来は、「高知県鳥形山で最初に発見された半鐘の形をしたつる」です。花は乳白色で半鐘に似た形ですが、あまり目立ちません。一時、半鐘泥棒が各地でニュースになりましたが、以前はこの集落にも半鐘がつり下げられて火災報知に役立っていました。今では半鐘もサイレンに取って代わられ、盗まれても気づかない存在となってしまいました。(文と写真 高橋八十八)

## 地域医療の在り方を学び、考える

8月6日(月)、第6回松代地域協議会が開催され、地域医療の在り方について研修会が行われました。県立松代病院の布施克也院長を講師に招き、松代病院の現状や今後のへき地医療の在り方などの説明を受けました。委員からは、病院機能の縮小など心配な点や地域医療づくりに参加するための具体的な行動についての質問が出されるなど、活発な意見交換が行われました。

松代地域では、昨年からの地域振興会を中心に県立松代病院の維持存続について精力的に活動をしてきました。今後は、松代及び松之山地域の住民代表で構成される「地域医療を考える会(仮称)」において、この地域に必要な医療について検討を進める予定です。



## 伝統の「神楽」復活!七ツ釜まつり

釜川上流にある七ツ釜公園で、7月22日(日)、「七ツ釜まつり」が3年ぶりに開催されました。この祭りは後継者不足のため2年ほど休止していましたが、若い後継者が戻ったことから、再開されたものです。

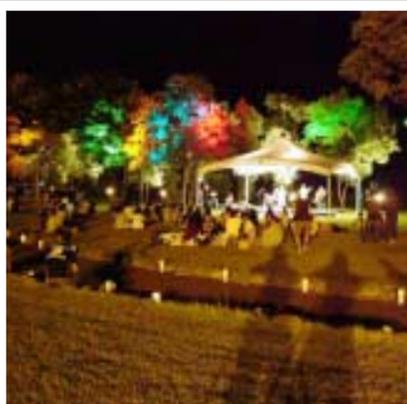
当日は、雨上がりの霧が立ち込める中で、地元田代集落に伝わる「水取り神事」を皮切りに、伝統芸能の「田代神楽」や「狂言」が披露され、近隣から訪れた家族連れや観光客など約150人から盛んな拍手が送られていました。このほかにカラオケ大会やニジマスのつかみ取り、福まき、もちつきなども行われました。もちつき会場では、参加者がかわるがわるきねを振る、自分でついた出来たのちを味わっていました。



## 「地震に負けるな!」

### 芋川の有志が川つべり音楽祭を開催

8月12日(日)、清津川フレッシュアップで音楽祭が開催されました。こ



のイベントは、中越大地震及び中越沖地震で被災した地域のみなさんの心の復興を目的に、芋川集落で地域活性化活動をしている「芋川遊志の会」の主催で行われました。企画した同会代表の高橋敏昭さん(57歳)は、「小さな集落でもこれだけのことができる。コミュニティの大切さやそのパワーを感じてもらえれば」と話していました。会場内は、「地震に負けずがんばろう!」など被災者への応援メッセージが書かれた紙コップのキャンドルで彩られ、幻想的な光とさわやかな川風の中で響くジャズの生演奏が、来場者を魅了していました。



### 松代中学校 3年A組

クラス目標は「空」の一文字。「空のように広い心を持って毎日穏やかに過ごしていきたい」という26人の思いが込められています。生徒会の「と(ともに尊重)も(持とう勇氣)だ(だれとでもあいさつ)ち(力を合わせて協力)宣言」とクラスの「友達宣言」を掲げ、積極的な心とまごころを大切に、皆で良い人間関係を作っていく！と学校全体で活動中です。



畔上洋裕さん——部活も勉強も積極的に明るく良いクラスだと思えます。これから中学校最後の体育祭や合唱コンクールがありますが、クラスとしてはみんな協力しあい、3年生としては下級生にやさしく指導して盛り上げていきたいです。1、2年生には松代中学校の良さをこれからも引き継いでいってほしいです。  
武田知二先生——正直最初はぎやかなクラスだなあと思いましたね(笑)。みんな素直で素朴で男女共に仲良しで和気あいあいとやっています。ちよつと引つ込み思案でおとなしいところもあるかな。クラス26人が楽しい日々を送って、「松代中学校にいてよかった!」と思つて卒業していつてほしいです。すべての「もの(者・物)」を大切に、社会に貢献できる大人になっていってほしいと思います。

## おーい! 昔

### 「大蛇塚」の巻 (松之山)

今からずーっと昔のこと、松之山に聖教寺というお寺がありました。由緒ある古い寺で、広大な境内には山あり川あり、巨樹・老木がうっそうと茂る古代の森のような雰囲気がありました。



このお寺の和尚さんはとても学問のある人で、近所の子どもたちを集めて習字や漢文を教えていました。境内の木々がほとんど葉を落とした晩秋の夕方、子どもたちを帰した和尚さんは、久しぶりに境内を散歩しました。こんなと清水がわき出している沢のあたりにきたときです。晴れ渡っていた空が急にくもつて大粒の雨が降り出しました。びっくりした和尚さんが急いで引き返そうとしたとき、前方の大岩の辺りに異様な雰囲気を感じました。一匹の巨大な蛇が岩に尻尾をつ

た。その瞬間、天地が割れるような雷鳴がとどろき、和尚さんはその場で気を失つてしまいました。何時間も経つて気がついた和尚さんは何とかお寺までたどりつき、そのま

ま寝込んでしまいました。その夜、今までにないような暴風雨が吹き荒れました。境内の木は倒され、滝のような雨で土手が崩れて多くの家も流されました。夜明けころ、空の一角であるときの蛇の鳴き声と同じ、もの悲しい叫び声がありました。それを境に暴風雨は止みました。それから数日たったある日、元氣を取り戻した和尚さんは、村人といっしょに裏山の様子を見に行きました。途中の清水のところまで来ると、長さ10メートルはあろうかという大蛇が横たわって息絶えていました。学問のある和尚さんは、「これは、何千年も生きた大蛇じゃ。竜神になろうとして昇天しようとしたとき、人に見られると『天帝の罰』に当たって落ちて死んでしまうのじゃ。気の毒なことをした」と言つて手を合わせました。和尚さんと村人は大蛇を手厚く供養して埋葬し、塚を立てました。これを「大蛇塚」と呼んで毎年命日には盛大な法要を催したといひます。

# 光ケーブルネットワークで地域が変わる

## 連携事業者の提案内容(4)

今回は、提供可能な行政サービスの内容と映像を使用した地域情報の提供についてお伝えします。なお、提案内容の概要は今後協議する中で一部変更されることがあります。

### 提供可能な行政サービスの内容と映像を使用した地域情報の提供について

◆実施方法  
地域ポータルサイト・IP告知端末情報提供システム・映像提供システムの構築などを事業費1億円で整備します。

◆地域ポータルサイトについて  
「とおかまち地域ポータルサイト(仮称)」というインターネットにおける地域の総合窓口(ポータルサイト)を設置して、そこからアンケート集約やメールマガジン・災害時の対応・緊急地震速報の配信などを可能にし、地域全体で情報を共有します。

さらに、地域ニュースや買い物・グルメスポット情報など、自由に情報の登録・発信ができるエリアを開設して、地域経済の活性化や十日町市への人の

流れができる仕組みづくりを行います。  
◆IP告知端末情報提供について  
IP告知端末機(フレッツフォン)にはテレビ電話機能とタッチパネルによる双方向情報送受信機能があります。これによりコンピュータなどの情報端末に慣れていない高齢者でも、簡単に双方向による情報交換ができるようになります。

この告知端末を使うことで、医療・福祉などの双方向機能による問診や日々の安否確認などが可能になります。これに必要なサーバの設置費用が事業費に含まれています。

◆映像情報提供について  
市議会映像中継の視聴や発言内容の検索などが、インターネット経由で自宅に居ながらできるようになります。また、各地域で開催されているお祭りやイベント、観光情報などの多彩な映像情報をインターネットを使って地域内外に提供・発信します。これらに必要な映像配信サーバの構築を行います。

※次回も連携事業者の提案内容についてお知らせします。



副市長 大島 貞二

### 松茸社参拝

かねてより一度行ってみたかったと思つていた松茸社に、ようやく参拝することができた。

8月12日(日)、快晴の真夏日。公務もなく、心底リラックスしてほくほく線に乗り込む。すぐさま、さ細なことで妻と言ひ合ひとなる。二人の孫は、いつものように妻の味方。小生、だんまりを決め込む。

快適なほくほく線の旅はあっという間に終わり、まつだいな駅前マイクバスに乗って登山出発点の伊沢和紙工房前へ。「参拝登山」と言う触れ込みで、往復6・4キロとなつていますが、出発地点で役員の人からつえを渡されて少々たじろぐ。

幅6mくらいの舗装道路を歩く。言うまでもなく暑い! 暑い! 暑い! 道はどんどん下つて行く。このまま行つたら谷底? もちろん心配なかつた。やがて上りとなつてちよつと下つた分くらい歩くとよいよ本当の登山口。舗装道路から一人が歩くのがやつとの登り道となつた。毎年5月、地域の7歳になった子どもがここを登り「七つ参り」をするのだという。そんな話を聞いてもにわかには信じられないほどきつい坂道だ。小学校4年の孫にリュックを背負わせて助かったと思ひながら、つえを頼りにひたすら登る。口から生まれたような下の孫(そういえば7歳)も「よいしょヨイショ」と両手で木の根や岩をつかんで一歩ずつ登っている。さすがに無駄口をたたく余裕はないらしい。手袋もさせないで、気の利かないジジババだと周りの人は思ったことだろう。

神社は、間口5間奥行き8間ということだが、思つたより小さな感じ。しかし、荘厳さを漂わせながら奥の深い温かみを持ち、私たちをスーッと中に導き入れてくれる親しみを感じさせる。これが歴史の重みなのか。国の重文だけのことはある。

## コモ通りにサンバと太鼓のリズムさく裂!

8月4日(出)、コモ通りで第16回コモ通り夏祭りが開催され、約4,000人の人出でにぎわいました。特に今年は、震災復興基金を活用して東京浅草のサンバチーム「アレグリア」35人を招くとともに、大地の祭りの一環でプロの和太鼓集団「鬼太鼓座」7人も参加。歩行者天国になった通りには早くから大勢の人だかりができ、フリーマーケットや食べ物などの露店も大にぎわいとなっていました。午後6時と7時から行われたサンバチームのパレードでは、露出度満点の華やかな衣装を身に付けた女性たちが生演奏のサンバのリズムに乗って陽気に踊り出すと、祭りの盛り上がりは最高潮に。鬼太鼓座による迫力満点の太鼓の演奏とともに、老若男女が真夏の一夜を満喫していました。

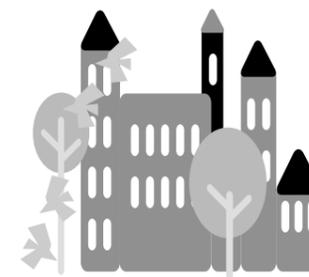


**踊りましょう! 盆だんす**  
中越震災復興祈念イベント「第2回盆だんす」(盆だんす実行委員会主催)が、8月11日(出)、キナーレを会場に開催されました。当日は、池の中央にやぐらが組まれ、周りにはお祭り屋台が数多く出店。また、踊りの音頭取りとして、水沢地区伝統芸能保存会や仁田熊野会などの団体が出演し、祭りの雰囲気を感じ上げていました。この日会場には約1,500人の人が訪れ、十日町小唄やからす踊り、深雪甚句など地元の盆踊りを、子どもから大人まで楽しんでいました。



## 平和の火を前に 第53回原水爆禁止市民大会

8月6日(月)、キナーレ「平和の火」前で約250人が参加して第53回原水爆禁止十日町市民大会(原水爆禁止十日町市協議会主催)が開催されました。富井清孝同協議会会長は「美空ひばりが『一本の鉛筆があれば戦争はいやだと私は書く』と歌ったように戦争のおろかさを伝えていこう」と、田口直人市長は「十日町市は平和活動を続けることを誓う」とあいさつ。平成18年度広島市派遣生徒の藤ノ木雄太さん(中条中3年)と広田汐梨さん(十日町高1年)が「広島で見たことを伝えながら、命を大事に一生懸命生きていきたい」と感想を述べました。広島への原爆投下時間の8時15分に黙とうした後、全員で「原爆ゆるすまじ」を斉唱し、原水爆禁止への思いを新たにしました。



## まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありませんでしたら、総務課広報広聴係(☎757-3112内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics

## 真夏に雪まつりを楽しむ

8月14日(火)、松之山の大巖寺高原で第21回元祖真夏の雪まつりが開催されました。真夏の日差しが照りつける中、高原の涼を求めてお盆の帰省客や地元市民など約1,500人が会場を訪れました。雪で作った特設ステージでは、恒例の裸足で行うパン食い競争や綱引きなどの雪上ゲームに多くの家族連れが参加。冷たい雪をこらえながら豪華賞品を目指して熱戦が繰り広げられました。また、会場脇の池では岩魚のつかみ捕りが行なわれ、幼児たちが池の中を走り回って魚を追いかけっていました。最後に雪上ステージが開放され、そり遊びや雪合戦などでお盆の一日を楽しんでいました。



7月29日(日)〜31日(火)の3日間、博物館で女子美術大学の学生など18人が越後アンギン体験学習会を行いました。この学習会は、市内の越後アンギン伝承会の指導で平成15年から行われています。初めて参加した青野素良さん(大学院1年)は、「すごく楽しくて、時間を忘れませんでした」と話していました。アンギンは、カラムシなど植物の繊維を編んだ布で、起源は縄文時代前期にまでさかのぼります。現在は、越後アンギン伝承会によって、その技術が保存・伝承されています。

## 越後アンギンを編む



## 震災復興祈念 松芋神社参拝

8月12日(日)、中越震災復興祈念「松芋神社参拝登山」が開催されました。市内外から参加した101人は、往復6.4kmの道のりを約2時間かけて参拝しました。山頂の松芋神社では、氏子総代の山本善平さん(68歳)から神社の沿革や維持活動の説明があり、参加者は遠い歴史に思いをはせていました。主催したまつだい地域振興会の佐藤定行会長は、「松芋神社を知ってもらおう良い機会でした。多くの方から国の重要文化財を見に登っていただきたいと思います」と話していました。

## わたしの主張

8月10日(金)、市民会館で「わたしの主張十日町・中魚沼地区大会」が開催されました。家族や友人が見守る中、市内・津南町の中学校13校から1人ずつ選ばれた代表の生徒が、普段感じていることや体験したことなど自分の主張を発表しました。最優秀賞には小宮山恵理さん(下条中3年)の『みんなのもとに本当の幸せを』、優秀賞には渡邊紗希さん(吉田中1年)の『夢のある社会を望む』と南雲美穂さん(松之山中3年)の『夢、未来への架け橋』がそれぞれ選ばれました。最優秀賞の小宮山さんは、9月22日(土)に新潟市で開催される県大会に出場します。



# 十日町市職員募集

平成20年4月1日採用の十日町市職員採用試験を実施します。

## 募集職種・人数・受験資格

- ① 一般事務初級 若干名  
昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校卒業（来春卒業見込者含む）※採用日前日で22歳に達しない人
- ② 保育士 若干名  
昭和55年4月2日以降に生まれた人で保育士の資格取得者（来春取得見込者含む）※採用日前日で28歳に達しない人

## 試験方法

- 【第1次試験：筆記試験】  
期 日 10月21日(日)  
会 場 十日町保健センター  
試験科目 教養試験、適性試験、作文、専門試験（保育士のみ）
- 【第2次試験：面接試験】  
期 日 11月下旬（会場など詳細は1次試験合格者に直接通知）

## 申込み

8月27日(月)～9月26日(水)まで(土・

日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時30分に、必要書類を総務課人事係に提出(持参する場合は本人以外でも可、郵送可※9月26日必着)

## 必要書類

- 職員採用試験申込書(総務課人事係に配置、ホームページ <http://www.city.tokamachi.niigata.jp> にも掲載)
- 成績証明書や資格証明書など、提出書類は職種ごとに要綱を確認してください
- 返信用切手(80円切手2枚)
- 申込書類は返却しません

## 給与(初任給)

- ① 一般事務初級 138,400円
  - ② 保 育 士 151,000円
- (19年4月1日現在、受験資格取得直後に採用の場合)

## 問合せ

総務課人事係 ☎ 757-3112

お知らせ・ガイド  
市役所 TEL 757-3111

GUIDE  
講座  
催講

## なかよしランド

親子のふれあいの場を提供します。  
● 日時 9月4日(火)・11日(水)・18日(火)・25日(火)午前10時～11時 ● 会場 市民会館 ● 対象 3歳未満児とその保護者 ● 申込み・問合せ 中央公民館 ☎ 757-5011

## おはなしたまてばい

読み聞かせ・手遊びなどを行います。  
● 日時 9月13日(木)午前10時～11時 ● 会場 情報館 ● 対象 乳幼児とその保護者 ● 申込み・問合せ 情報館 ☎ 750-5100

## どんぐりおはなしのへや

読み聞かせ・パネルシアター

## 川の中の生物を調べる 水質調査会

川の中の生物で水の汚れ具合を調べる体験学習会です。 ※小学4年生以下は保護者同伴 ● 日時 9月22日(土)午前8時10分市役所集合・12時40分散 ● 会場 査佐梨川(魚沼市) ※市のマイクロバス使用 ● 参加費 無料 ● 定員 先着40人 ● 持ち物 飲み物・雨具・長靴またはサンダル ● 申込み・問合せ 9月12日(水)までに市民生活課環境政策室環境企画係(内線157)

## 第18回消防ひろば

● 日時 9月16日(日)午前11時～午後3時 ● 会場 川西支所駐車場 ※雨天の場合千手小学校体育館 ● 内容 消防救助隊によるアトラクション、消防車展示・消防士体験コーナーなど ● 問合せ 十日町地域消防本部予防課 ☎ 757-11557

## 奇祭 小白倉もみじ引き

● 日時 9月2日(日)午前10時～

# 土地活用促進調査に伴い 測量などを実施します

国土地理院では、「土地活用促進調査」の一環として、測量などを実施します。

この調査は、密集市街地や中心市街地など、国が重点的な対応を講ずる必要がある地域において、地籍整備の前提となる街区の外周位置についての基礎的情報の調査を行うものです。

## ◎調査実施のメリット

- ・ 公共施設に関する基礎的な情報が収集され、数値的に管理されます。
- ・ 道路などの公共財産を管理するための台帳整備に役立ちます。
- ・ 公共物との境界に関する住民負担の軽減が図られます。
- ・ 万一の災害復旧の迅速化に役立ちます。

- 対象地域：右調査地域図
- 調査期間：平成19年9月中旬～12月下旬
- 作業内容：

- ① 現地調査(公共基準点・道路境界などの状況調査)
- ② 測量作業(道路境界杭・街区の角などの測量)



問合せ：国土地理院北陸地方測量部 測量課 ☎076-441-0888 または建設課地籍調査室 ☎757-3342

● 会場 小白倉集落 ● 問合せ 川西観光協会 ☎ 768-4951

● 日時 9月1日(土)午後8時～ ※雨天の場合は2日(日)に順延 ● 打上場所 庚塚運動場付近 ● 問合せ 川西観光協会 ☎ 768-4951

## 千手神社秋季大祭 大花火大会

● 日時 9月16日(日)午前11時～午後3時 ● 会場 川西支所駐車場 ● 内容 消防救助隊によるアトラクション、消防車展示・消防士体験コーナーなど ● 問合せ 十日町地域消防本部予防課 ☎ 757-11557

## ストップ・ザ・アレチウリ作戦2007

妻有大橋右岸の「水辺の楽校 つまりっ子ひろば」は、市民の憩いの場、小・中学生の総合学習の場として幅広く利用されています。信濃川流域に繁茂する「アレチウリ」駆除作業にご協力ください。 ● 日時 9月1日(土)午前6時30分～8時 ● 会場 妻有大橋高水敷(水防公園駐車場集合) ● 申込み・問合せ 水辺の楽校活用協議会事務局(克雪維持課内線273)

## 第2回やせる教室開講!

● 日時 9月20日(木)～11月29日(木)毎週木曜日午後7時30分～9時15分 ※11月8日(木)は臨時休館 ● 会場 明石の湯 ● 対象 成人男女 ● 参加費 14,500円

## キナーレ体験工房 着付け教室

● 日時 9月9日(日)午後1時～3時 ● 会場 あかね園 ● 参加費 200円 ● 内容 「口腔ケアの重要性について」 田中溶一氏(田中歯科医院院長) ● 申込み・問合せ デイサービスセンターファミール川西(あかね園内) ☎ 768-4565

## ファミリー体験工房 着付け教室

● 日時 9月9日(日)午後1時～3時 ● 会場 あかね園 ● 参加費 200円 ● 内容 「口腔ケアの重要性について」 田中溶一氏(田中歯科医院院長) ● 申込み・問合せ デイサービスセンターファミール川西(あかね園内) ☎ 768-4565

## 第2回親学のスズメ 児童・思春期こころの教育

中越沖地震により延期していた講演会を開催します。 ● 日時 9月4日(火)午後7時～8時45分(開場6時30分) ● 会場 市民会館 ● 入場料 無料 ● 講師 高橋史朗氏(明星大学教授) ● 問合せ 十日町青年会議所 ☎ 757-5111

## 藤原由紀乃ピアノリサイタル「名曲の夕べ」

● 日時 9月15日(土)午後7時～(開場6時20分) ● 会場 市民会館 ● 入場料 2,000円(当日2,500円) ● チケット取扱 中央公民館・各地区館ほか ● 問合せ 市文化協会連合会

務局(生涯学習課内) ☎ 757-8918

## 家族介護教室& 介護者交流会

● 日時 9月9日(日)午後1時～3時 ● 会場 あかね園 ● 参加費 200円 ● 内容 「口腔ケアの重要性について」 田中溶一氏(田中歯科医院院長) ● 申込み・問合せ デイサービスセンターファミール川西(あかね園内) ☎ 768-4565

## 介護予防講演会

● 日時 9月16日(日)午後2時～4時 ● 会場 情報館 ● 入場料 無料 ● 内容 「口腔ケアを考える」 中林弘氏(中央歯科院長) ● 問合せ 地域包括支援センターつまりの里 ☎ 758-2324

## 十日町おやこ劇場

絵本の読み聞かせをします。  
● 日時 9月8日(土)・15日(土)・22日(土)午前10時30分～11時30分 ● 会場 加賀書院  
【マリンバ・カンパニー】 ● 日時 9月9日(日) 幼児～低学年向き 午前11時～正午 高学年向き 午後7時～8時 ● 会場 千年の森ホール ● 対象 会員限

定※当日入会可(入会金・会費が必要) ●問合せ 加賀書院(☎752-2114)

人形劇団のはな みんなの人形劇場

●日時 9月14日(金)午後7時30分〜8時30分 ●会場 川治公民館 ●入場料 無料 ●定員 90人 ●問合せ 加賀書院(☎752-2114)

絵てがみ10周年展

●期日 9月7日(金)〜17日(月)午前9時30分〜午後7時(日曜日・祝日は5時閉館) ※月曜日休館 ●会場 情報館

10周年記念講習会

●日時 9月9日(日)午後1時30分〜4時 ●会場 クロス10 ●参加費 500円 ●申込み 問合せ 8月31日(金)まで(当日も受付可)に十日町絵手紙同好会野口(☎757-1362)

第2回森の歌族コンサート マティアス・フックス ピアノコンサート

●日時 9月11日(火)午後7時〜(開場6時30分) ●会場 千年の森ホール ●入場料 大人2,000円(当日2,500円)、高校生以下1,000円(当日1,500円)

ミニサッカー大会 ●日時 9月23日(秋分の日)午前9時〜午後5時 ●カテゴリー 1チーム6人、複数のカテゴリーで参加可 ①ファミリー ②キッズ ③ジュニア ④ジュニアユース ⑤シニア ⑥レディース ●参加費 カテゴリーごとに1人300円 ●申込締切 9月7日(金)(参加費を添えて)

第16回新潟県パターゴルフチャンピオン大会

●日時 9月9日(日)午前7時30分〜 ●会場 ナカゴグリーンパーク ●参加費 2,500円(軽食・プレー代含む) ●定員 先着80人 ●申込み 問合せ 9月2日(日)までに参加費を添えて申込書をサンパレスナカゴ(☎768-4419)

GUIDE 税

8月の納税・納付

納税で明るい未来 豊かな社会 8月は市・県民税第2期、国民健康保険税第5期及び介護保険料第5期の納付月です。期限内(8月31日)に納めましょう。 ●問合せ 税務課・介護国保課

500円) ●曲目 「パピヨン」「3つのプレリユード」ほか ●プレイガイド 千手中央コミュニティセンター、なごみの家喫茶ポレポーレ ※販売は8月13日(月) ●問合せ 高橋(☎090-2172-5421)

津南中等教育学校 オープンスクール

●期日 9月1日(土) ●受付時間 午後0時20分〜40分 ●内容 体験授業、説明会など ※昼食が出来ます(無料) ●問合せ 津南中等教育学校(☎025-765-2315)

蘭燃 震災復興祈念コンサート

●日時 9月23日(日)午前10時30分〜11時50分(開場10時) ●会場 ホテルニューオータニ二長岡(長岡市) ●入場料 無料 ※整理券が必要 ●定員 200人 ●申込み 問合せ 復元ガキに ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④希望人数(申込み本人含む) ⑤電話番号 ⑥「蘭燃コンサート申込み希望」を明記し、9月14日(金)までに須藤高志(〒949-8616 十日町市中条乙1334 ☎090-5312-7040)

家屋の取り壊しや異動の際は手続きを

●対象 ①家屋の全部または一部を取り壊した人 ②相続・売買・贈与などで異動があった未登記家屋(法務局に登記していない建物) など ●問合せ 税務課 家屋資産税係(内線119)

GUIDE その他

9月の休館日

●中央公民館 毎週月曜日 ●千手中央コミュニティセンター 毎週火曜日 ●博物館 3日(月)・10日(月)・18日(火)・25日(火) ●情報館 3日(月)・10日(月)・18日(火)・25日(火) ●総合体育館 毎週火曜日 ●川西総合体育館 12日(水)・26日(水) ●松代総合体育館 毎週月曜日 ●ひだまりプール 毎週火曜日

中越沖地震で住宅に被害を受けた皆さんへ

次の場合、処分費などが無料になります。申請手続き(被災証明・写真が必要)が必要な

GUIDE 募集

コモ市フォトコンテスト

姉妹都市コモ市のチエルノオツピオ写真クラブ主催のフォトコンテストです。 ●作品テーマ 十日町の雪とくらしを題材にした写真 ●応募規定 ①未発表の作品。プロ・アマ不問 ②24mm×36mmのスライド写真 ③1人4点以内 ④版權は主催者に帰属 ●応募方法 ①作品に ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④題名を明記し、期限内までに持参または郵送 ●申込み 問合せ 9月10日(月)まで(必着)に十日町・コモ姉妹都市交流協会(十日町商工会議所内 ☎757-5111)

福十日町市社会福祉協議会職員募集

20年4月1日採用の職員を募集します。 ●募集職種・人数 サービス管理責任者1人 ●受験資格 自動車運転免許を有する人でサービス管理責任者の要件を満たす研修を修了している人 ●勤務場所 しぶみの家 ●申込み 問合せ 9月20日(木)までに履歴書・作文(障害者福祉につ

Table with 4 columns: 子(Child), 歯(Tooth), ない(Not), よい(Good). Lists names and addresses of children who visited the dental clinic in July.

で、事前に連絡をしてください。 ①住宅が半壊以上の認定を受けた世帯・住宅の解体などで発生した廃棄物の運搬費や家電4品目(テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン)を含む処分費 ②一部損壊の認定を受けた世帯・修理の際に発生した廃棄物の処分費 ●問合せ 十日町・川西・松代地域・環境衛生課(☎752-3924)、中里・松之山地域・津南地域衛生施設組合(☎765-3495)

就業構造基本調査にご協力ください

総務省では、国民の就業・不就業の状態を調べるため、10月1日に就業構造基本調査を実施します。事前の準備調査のため、9月1日から調査員が対象の町内にうかがうので、ご協力をお

いての考えと自己アピールを800字以内)・修了証書などを添えて十日町市社会福祉協議会本所(本町分庁舎内 ☎750-5010)

福十日町寿福祉会職員募集

●募集職種・人数 介護職員5人 ※年齢不問。随時面接 ●勤務場所 三好園、三好園しんぎ、三好園四ツ宮のいずれか ●申込み 問合せ 三好園総務課(☎756-2106)

県立上越テクノスクール受講生募集

身体障がい者の受講生を募集します。 ●募集科名 パソコン実務科 ●訓練期間 10月4日(木)〜12月27日(木) ●訓練場所 上越地域職業訓練センター ※12月〜上越市民プラザ ●受講料 無料 ※教材費など自己負担 ●定員 10人 ●問合せ 上越テクノスクール(☎025-545-2190)

20年度県立テクノスクール訓練生募集

●募集科名 ①高等学校卒業以上対象科 ②上越テクノスクール・自動車整備科、メカトロニクス科、ビジネススタツフ科

願います。 ●対象区域 川治内後2・天池・池ノ尻・漆島・土市3・高田町5・四日町新田3の一部・本町7-1の一部・水口・十日町栄町・春日町3の一部・寺尾・美咲町・下平新田・如來時の一部・田中の一部・松代の一部・松之山新山 ●問合せ 総務課文書統計係(内線216)

子どもの人権相談日

9月17日(月)〜9月23日(日)は子どもの人権110番強化週間です。友だちのこと、家のこと、学校のことなどで悩んでいたら気軽に相談してください。秘密は厳守します。 ●日時 9月9日(日)午前10時〜午後3時 ●会場 本町分庁舎 ●強化週間中は電話相談(☎0120-0007-1110)も受け付けます。

魚沼テクノスクール・電気施設科(義務教育卒業以上対象科) ●魚沼テクノスクール・建築科 ●受付期間 推せん 9月14日(金)〜9月28日(金) ●一般 10月12日(金)〜10月26日(金) ●申込み 問合せ 上越テクノスクール(☎025-545-2190) ●魚沼テクノスクール(☎025-794-2410)

コンピュータ研修募集

8月10日号に掲載したコンピュータ研修で、定員に達していない講座の受講者を追加募集しています。 ●申込み 問合せ 情報館(☎750-5100)

GUIDE スポーツ

クロアチアカップ サッカーフェスティバル

●会場 クロアチアカップ ●申込み 問合せ 総合体育館(☎752-4377) ※以下時間は予定(柏レイソルサッカースクール) ●日時 9月22日(土)午後2時〜9月23日(秋分の日)午前9時30分 ●対象 小学生 ●参加費 無料 ●申込み 当日受付 【第5回クロアチアカップ

Table with 4 columns: 子(Child), 歯(Tooth), ない(Not), よい(Good). Lists names and addresses of children who visited the dental clinic in July.

振り込め詐欺にご注意

厚生労働省や市の職員を名乗り、「高額療養費や医療費が還付されます」などの名目で銀行や郵便局のATMに誘導する不審電話が多発しています。このような不審な電話を受けたときは、事実確認のためすぐに連絡をしてください。 ●連絡・問合せ 介護国保課(内線165)

サタデー市長室 時間変更のお知らせ

9月22日(土)のサタデー市長室は、開催時間を午後1時〜4時に変更します。 ●問合せ 総務課広報係(内線213)

●休日救急医

期 日	医療機関名	住 所	電話番号
2日(日)	たかき医院	土市5	758-2361
9日(日)	川西診療所	高原田	768-2034
	上村病院	田中	763-2111
16日(日)	本町クリニック	本町3	750-1160
	倉俣診療所	芋川	763-2147
17日(祝)	池田医院	本町西1	752-2581
23日(祝)	小林内科医院	中町	752-7155
24日(月)	山口医院	下条中央通り	755-2003
30日(日)	大熊内科医院	山本町1	752-7066

●乳幼児健診

◎会 場…十日町保健センター（十日町市役所となり）  
 ◎持ち物…母子健康手帳、問診票、  
 フッ素塗布希望確認票（1歳6か月児のみ）  
 視聴覚アンケート（3歳6か月児のみ）  
 着替えやおむつなど必要なもの

◎対象の期日に受診できなかつたときは、住んでいる地域に応じて本庁または各支所へ連絡してください。  
 ◎3歳6か月児健診は事前に検査セットを送りますので、届かない人は本庁へ連絡してください。

事業名	期 日	受付時間	対象児
4か月児健診	27日(木)	午後1時～1時30分	19年5月生まれの乳児
10か月児健診	19日(水)	午後1時～2時	18年11月生まれの乳児
1歳6か月児健診	26日(水)	午後1時～1時30分	18年3月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	19日(水)	午前9時～9時30分	17年3月生まれの幼児
3歳6か月児健診	20日(木)	午後1時～1時30分	16年3月生まれの幼児

予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ

十日町本庁(代表) ☎757-3111	川西支所(健康福祉課直通) ☎768-4957	中里支所(健康福祉課直通) ☎763-3121	松代支所(健康福祉課直通) ☎597-2221	松之山支所(健康福祉課直通) ☎596-2169
------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------------

●こころの健康相談

不眠、不安、意欲の低下などでお悩みのことはありませんか。本人でも家族でも相談できます。

●日 時 4日(火) 午後1時30分～3時30分  
 ●会 場 工房なかさと  
 ●医 師 江口医師（江口医院）  
 ●申込み・問合せ  
 健康支援課成人保健係（内線126）または、  
 十日町地域振興局健康福祉部地域保健課☎757-2400

●血液さらさら教室

健康診断結果などでコレステロールや血圧、糖代謝に注意が必要な64歳以下の人が対象です。

●期 日【9月開始コース】（申込締切9月7日(金)）  
 ①9月14日(金)②9月21日(金)③10月2日(火)  
 【10月開始コース】（申込締切10月19日(金)）  
 ①10月31日(水)②11月7日(水)③11月14日(水)  
 ●会 場 十日町保健センター  
 ●時 間 午後1時30分～3時30分  
 ●定 員 各コース先着30人  
 ●申込み・問合せ 健康支援課成人保健係（内線124）

●全血献血

●日 時 30日(日)  
 ●会 場 リオン・ドール  
 ●受付時間 午前10時～正午・午後1時～3時30分  
 ●問合せ 健康支援課地域医療係（内線127）

●離乳食教室

対象児と内容	開 催 日
2か月～4か月児 離乳食初期	6日(木)
6か月～9か月児 離乳食中期～後期	18日(火)

会 場：十日町保健センター（本庁舎となり）  
 受付時間：午前9時45分～10時  
 直接会場においでください  
 持 ち 物：母子健康手帳・筆記用具

●乳幼児・学童の定期予防接種

●ポリオ予防接種（秋期）を「集団接種」で実施します

対象地区	六 水 中	筒 沢 里	川 西 松 代 松之山	十日町	川 治 下 条	中 条 吉 田
実施日	10月1日(月)	10月3日(水)	10月5日(金)	10月10日(水)	10月12日(金)	

会 場 十日町保健センター（市役所本庁となり）  
 受付時間 午後2時～2時45分（2時30分接種開始）  
 対象年齢 生後3か月以上7歳6か月未満

※事前の予約は必要ありません。  
 ※お子さんの体調などにより対象地区の指定日以外でも接種は受けられますが、できるだけ指定日を守ってください。  
 ※ポリオ接種後4週間はほかの予防接種は受けられません。BCGと接種時期が重なる場合は、BCGを先に受けましょう。

【集団接種を受けるときの注意点】

市では、お子さんが①～③に該当する場合は接種を見合わせています。ご注意ください。  
 ①下痢をしている場合  
 ②ひきつけ（けいれん）をおこしてから1年未満の場合（ただし、6か月を経過しており、かかりつけ医の許可があれば接種できます）  
 ③病気が治ってから、次の間隔があいていない場合

病 名	接種できるまでの間隔
麻疹(はしか)、風しん、水痘(水ぼうそう)、おたふくかぜ、百日せき、インフルエンザ	治ってから4週間
突発性発疹、手足口病、伝染性紅斑、とびひ、感染性腸炎	治ってから2週間
か ぜ	発熱などの急性期の症状が治まってから1週間
そ の 他	治ってから概ね2週間（かかりつけ医の許可をもらいましょう）

※これは集団接種の場合の注意点です。個別接種の場合は、かかりつけ医に相談しましょう。

- ◆持参するもの  
 ・母子健康手帳（忘れると接種できません）  
 ・予診票・体温計・筆記用具
- ◆注意事項  
 ・出生後にお渡しした「予防接種と子どもの健康（小冊子）」を必ず読んでください。  
 ・対象年齢、ほかの予防接種との間隔に注意してください。

- ・受付時間を守ってください。遅れると接種できないことがあります。  
 ・接種料金は無料（十日町市が負担）です。ただし、対象年齢以外での接種は自費（任意接種）となります。  
 ◆その他  
 ・予診票のつづりと「予防接種と子どもの健康」は、生後2～3か月ころにうかがう『こんにちは赤ちゃん訪問』でお届けします。

●健康相談 保健師による相談

期 日	会 場	受付時間
10日(月)	十日町保健センター	午前9時30分～11時30分
7日(金)	水沢公民館	午前9時30分～11時30分
	平成園	午後1時30分～3時30分
11日(火)	川治公民館	午前9時30分～11時30分
13日(木)	吉田就業改善センター	午前9時30分～11時30分
	山谷集会所	午後1時30分～3時30分
21日(金)	羽根川荘	午前9時30分～11時30分
	中条公民館	午前9時30分～11時30分
25日(火)	北原集落センター	午後1時30分～3時30分
	新座コミュニティセンター	午前9時30分～11時30分
28日(金)	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～3時30分
	松之山支所	午前8時30分～午後5時
28日(金)	下条公民館	午前9時30分～11時30分
	上新田自治会館	午後1時30分～3時30分
	千手中央コミュニティセンター	午前9時～午後4時
	中里支所	午前9時30分～11時30分
	松代保育園	午前9時～11時

※健康手帳のある人はご持参ください。

●高年齢者職業相談※17日(敬老の日)・24日(月)は休み  
 毎週月～金曜日 午前9時～午後5時  
 会場：高年齢者職業相談室（サンクロス十日町内）  
 おおむね45歳以上が対象です

●ジョブカフェ（若者のための仕事相談）  
 毎週木曜日 午前10時～午後4時※要予約  
 会場：本町分庁舎 おおむね30代半ばまでが対象です

●定例行政相談  
 毎月第2金曜日 午前10時～午後3時  
 会場：本庁市民相談室・行政相談室

●行政相談  
 【川西地域】25日(火)午後1時30分～4時  
 会場：はあとふる川西  
 【中里地域】随時受付：行政相談員上原宅  
 ☎763-2617

●法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約  
 毎週木曜日 午後1時30分～4時  
 会場：本庁市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談  
 13日(木)・27日(木) 会場：クロス10  
 午前10時～正午、午後1時～3時

●心配ごと相談 問合せ 社会福祉協議会☎750-5010  
 会場：社会福祉協議会（本所・支所）  
 時間：午後1時30分～4時  
 ▽十日町本所 毎週木曜日  
 ▽松代支所 7日(金) ▽松之山支所 11日(火)  
 ▽中里支所 21日(金) ▽川西支所 25日(火)

▼7月はわりと過ごしやすかったのですが、8月に入ってから急に暑くなりました。8月16日には、岐阜や埼玉で74年ぶりに国内の最高気温が更新されました。40・9度：聞くだけで汗が出てきそうな数字です。暑い日に怖いのが熱中症です。今の時期は外で畑仕事などをする人も多いと思いますが、日差しが強く気温が高い時間帯はなるべく外出を控えて、こまめに休憩と水分を取るなど注意をしてみてください。  
 ▼夏は祭りなどの楽しいイベントが盛りだくさんです。小・中学校や高校は夏休みもあと少し。早い学校はもう新学期が始まっているかもしれません。夏はまだ終わっていません。事故や熱中症に、気をつけながら、楽しい夏を満喫してください。

▼連日の猛暑・日照りでわが家の井戸は涸（か）れました。猛暑の夏は恒例のこと。主力は水道水なので生活に支障はありませんが、水はライフラインそのものだということを改めて実感します。  
 ▼市長ほかが信濃川の川下りをしました(表紙)。水量不足のため、当初予定していたところまでの道半ば、いや川半ばで陸に上がる結果に。ポットが下れない日本一の大河信濃川は水温が30度を超えることもあるようです。そこをすみかとする生きものにとって、ライフラインとは言えない環境です。  
 ▼3年前の中越大震災直後、発電用取水が止められました。青く濁々と水をたたえた本来の信濃川の姿が、目に焼き付いています。





# とよかまち イチオシ

# ダムマップ

川西ダム



昭和52年に築堤が完成し、翌年53年には横綱北の湖関(当時)による地固め式が行われました。堤高43m、堤頂長170m、総貯水量122万 $m^3$ の川西ダムは、受益面積600haを賄う市内最大の農業用ダムです。

- ▼場所：新町新田
- ▼問合せ：川西土地改良区 ☎768-2972

満々と水をたたえたダム。飲料水や農業灌がい用水、発電用と私たちの生活に深いかわりを持っています。また、四季のうつろいを水面に映し、美しい景色を演出するとともに、野鳥や昆虫などさまざまな生き物が生息する場として欠かせない役割を担っています。



珠田溜池

十日町と中里の地域境、水沢川水系にあり、下流に広がる水田を潤す灌がい用水に利用されています。満水面の面積は約30,000 $m^2$ 、総貯水量は約14万5,000 $m^3$ 。当間高原リゾートに隣接し、当間山を水面に映しています。また、遠くには苗場山、妙高山も望めます。

- ▼場所：珠川-東田沢
- ▼問合せ：中里土地改良区 ☎763-2230



城川ダム

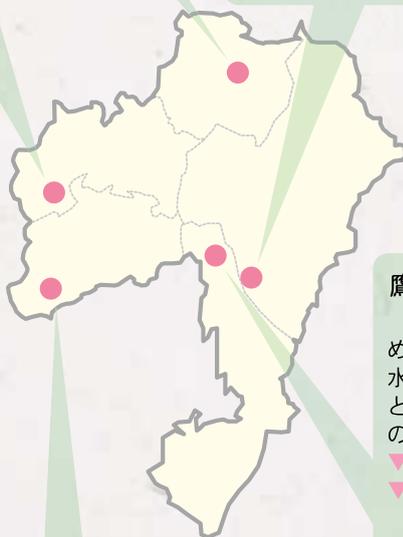
信濃川水系洩海川支川城川に多目的ダムとして平成9年に完成しました。重力式コンクリートダムで総貯水量は約30万 $m^3$ 。松代地域の水道用水にも利用されています。ダム公園も整備され、地域住民の憩いの場にもなっています。

- ▼場所：室野
- ▼問合せ：松代支所建設企業課 ☎597-2222

鷹の巣ダム

JR東日本が小千谷の発電所へ送水するため信濃川を堰き止めて出来たダム。いつも水を満々と湛え、広々とした水面に青い空と山影を美しく映し出します。秋には左岸の紅葉が美しく映えます。

- ▼場所：宮中
- ▼問合せ：なかさと清津観光協会 ☎763-3168



留山(とめやま)ダム

天水田の水源として重要な役割を担っている「留山ダム」。標高726mにあるダムの周囲にはブナの原生林が広がって、湖面にその美しい姿が映し出されます。毎年、お盆にダム祭りが開催され、多くの住民や帰省客が涼を求めて訪れます。



- ▼場所：天水島
- ▼問合せ：松之山観光協会 ☎596-3011



携帯サイト

